



楓の森アップデート3



合志市立合志楓の森小学校
学校だより 第9号
令和7年7月25日(金)
文責:校長 佐藤 政臣

○校訓 「志高く道を拓く」

○学校教育目標 「夢を持ち 自ら考え よりよく行動できる児童の育成」

全国学力学習状況調査 の結果から

毎年、6年生を対象に全国学力学習状況調査(今年は4/17)が行われます。その結果(個人票)については、7月18日の前期・前半終了日に配布いたしました。この学力調査は、6年生だけが関係することではありません。1年生から5年生までの学習の積み重ねを問う調査です。各教科の問題は以下のURLにあります。

<https://www.nier.go.jp/25chousa/25chousa.htm>

本校は、国語・算数ともに全国平均値を上回りました。以下は、成果と課題です。

【国語】

全国平均正答率を3.1ポイントも上回っており、全体的には、よくできていました。

そこで、問題別に正答率をみますと、次に示す成果と課題がみられました。

(正答率が高かった問題)

◆問題番号 1 三 (2)

〈バスの運転手にインタビューする〉

話し手の考え方と比較しながら、自分の考えをまとめることができるかどうかを見る問題

本校正答率83.2%で全国正答率を9.5ポイント上回りました。

◆問題番号 2 二

〈伝統工芸品について推薦するちらしを書く〉

図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかを見る問題

本校正答率84.2%で全国正答率を2.4ポイント上回りました。

また、漢字の書き取りは、これまで苦手な分野でしたが、「好み」(正答率87.1%)、「暑い」(正答率77.2%)で全国平均値をそれぞれ5ポイント以上、上回ることができました。

(正答率が低かった問題)

◆問題番号 3 二 (2)

〈複数の資料を読み、分かったことや考えたことをまとめること(言葉の変化)〉

事実と感想、意見などの関係を、叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができるかどうかを見る問題

本校正答率50.5%で全国正答率を0.8ポイント下回りました。

◆問題番号 3 三 (1)

〈複数の資料を読み、分かったことや考えたことをまとめること(言葉の変化)〉

目的に応じて、文章と図表などを結びつけるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかを見る問題

本校正答率47.5%であったが、全国正答率はさらに低かったため、6.7ポイント上回った。

【算 数】

全国平均正答率を1ポイント上回る結果となりました。成果と課題は次のとおりです。

(正答率が高かった問題)

◆問題番号 3 (4)

〈 $1/2 + 1/3$ を計算する〉

異分母の分数の加法の計算をすることができるかどうかを見る問題

本校正答率85.1%で全国正答率を3.8ポイント上回りました。

◆問題番号 4 (1)

〈新品のハンドソープが空になるまでに何プッシュすることができるかを調べるために、必要な事柄を選ぶ〉

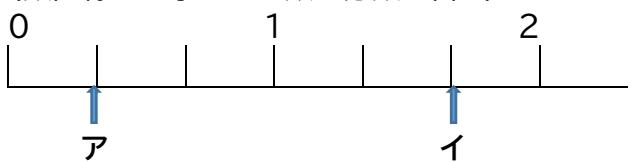
伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができるかどうかを見る問題

本校正答率85.1%で全国正答率を2.3ポイント上回りました。

(正答率が低かった問題)

◆問題番号 3 (3)

〈数直線上に示された数を分数で書く〉



ア($1/3$)、イ($5/6$)と答えることができた子どもは、29.7%でした。全国正答率も低く35%です。ア($1/6$)やイ($5/6$)などの誤答も多く、「1」がいくつに分かれているかという分数の本質が理解できていませんでした。

上記のような基礎・基本の習得については、前期の後半に徹底していきます。